

平成 21 年度再評価対象事業一覧表 (事業採択後、一定期間(5~10年)が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)

番号	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済 情勢等の変化	費用対効果 の要因の変化	コスト削減や代替案 等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業課案)	備考
1	内町迎田線 街路整備事業	<p>当該路線は、武雄市の中心に位置し、南北に貫通する重要な幹線街路である。また沿線には、市役所や高校等があり、歩行者・自転車の交通が多いが、現道には歩道が無く、歩行者・自転車と自動車輻輳し危険な状況となっている。</p> <p>また、当該路線と平面交差するJR佐世保線の踏切と相まって、交通混雑が慢性化している。</p> <p>このため、JR佐世保線武雄温泉駅付近連続立体交差事業により交通混雑の原因となっている踏切を除却することと、本路線を整備し、歩行者自転車の交通安全を図るものである。</p>	<p>全体事業費：1.8億円</p> <p>全体延長：135m</p> <p>計画幅員：20.0 m</p> <p>工期：H12～H22</p> <p>事業認可：H11～H22</p>	<p>H20末進捗率 94.4 % (事業費ベース)</p> <p>(年平均進捗率 10.4 %)</p>	<p>・交通量の増加 H17 4,410 台/日 H19 6,149 台/日</p> <p>・歩行者、自転車交通量 H19 歩行者 362人/日 H19 自転車 309台/日</p> <p>(松原踏切地点)</p>	<p>・将来交通需要の推計の見直し</p> <p>・費用便益分析マニュアルの改訂</p> <p>B/C = 1.3</p>	<p>(コスト削減) ・コンクリート二次製品、リサイクル材の積極的活用</p> <p>・建設副産物の有効利用</p> <p>(代替案の検討) ・特になし</p>	10年以上継続	<p>継続</p> <p>連続立体交差事業により踏切の除却は完了し慢性的な交通混雑は解消したが、当初の事業目的である歩行者及び自転車利用者への安全確保が達成できていない。今後事業効果を発現するため、事業の継続が必要である。</p>	